

## 社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年01月21日

計画の名称	龍ヶ崎市森林公園整備運営事業（その2）											
計画の期間	令和06年度～令和06年度（1年間）											
交付対象	龍ヶ崎市											
計画の目標	龍ヶ崎市森林公園整備運営事業に基づき整備を予定している龍ヶ崎市森林公園は、龍ヶ崎市緑のまちづくりプラン（第2次緑の基本計画）で本市の拠点公園に位置づけされている都市公園（都市緑地）であり、自然をそのままに生かした広大な公園で、森林浴やアウトドア、バードウォッチングなどが楽しめるほか、キャンプ場としてテントサイトやログハウス、バーベキュー施設などが整備されている。施設の老朽化等による、利用者数の減少が見られることから、Park-PFIを活用した公園整備を行う予定であるが、当公園は民有地であるため、これまで地権者との賃貸借契約締結により、公園運営をしてきたが、Park-PFIによる安定した事業を実施するため、用地取得を行うものである。											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	348	A	348	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	0 %

番号	定量的指標の定義及び算定式	計画の成果目標（定量的指標）		定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値		
				R5当初	R6中	R6末
1	令和6年度にPark-PFIを活用した公園整備の実施による利用者数の増加 利用者数の増加 目標利用者数に対する現利用者数の増加割合	7000人	8000人	15000人		

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-



## 事後評価

### 事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

龍ヶ崎市森林公園内で実施

### 事後評価の実施時期

事業終了後

### 公表の方法

市公式ホームページにて公表

### 事業効果の発現状況

定量的指標に関する  
交付対象事業の効果の発現状況

公募設置管理制度 ( Park-pfi ) を活用した公園整備を行ったことにより、市内外から来園者が増加し、賑わいが創出された。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況 ( 必要に応じて記述 )

市内外から来園者が増加し、賑わいが創出されるとともに、地域の交流拠点となった。

### 特記事項 ( 今後の方針等 )

適切な公園の維持管理を行うとともに、より多くの来園者が訪れる魅力ある公園運営を継続したい。

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	目標利用者に対する現利用者数の増加割合		
	最終目標値 15000人		
	最終実績値 15000人		